

第 39 回天文教育研究会

2025 年日本天文教育普及研究会年会（第 3 報）

年会実行委員長：飯塚礼子

第 39 回天文教育研究会・2025 年日本天文教育普及研究会年会の第 3 報をお届けします。

今回の年会では、テーマを「枠を超えて盛り上がり！天文・宇宙」とし、年代や活動場所、活動のスタイルなどの「枠」を超えた、天文・宇宙でみんなで盛り上がるような活動に関する発表を広く募集しました。また、テーマに関わらず、天文教育普及に関する様々な取り組みの発表も多数あります。お忙しい時期かと思われませんが、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

最新情報は、日本天文教育普及研究会の Web サイトをご覧ください。

https://tenkyo.net/2025/04/16/annual_2025/

* * * * *

テーマ：「枠を超えて盛り上がり！天文・宇宙」

★テーマセッション 1 「グローバルに盛り上がり！」（招待講演）

『ウクライナのプラネタリウムや宇宙開発、天文台、文化、そして日本における活動』

講師：オレナ・ゼムリヤチェンコ氏（ウクライナ・ハルキウ出身、天体解説員。現在ギャラクシティに勤務）

講演概要：IAU が目指す信念「天文学が社会をより良くする」を踏まえ、ウクライナ北東部の都市ハルキウで働いていた天体解説員のオレナさん。「地球はつながっていて、夜空に国境はない。」オレナさんが切望する宇宙への想いのご講演です。

★テーマセッション 2 「世代を超えて盛り上がり！」

『世代を超えてつなぐ、天文教育・普及の未来』（企画運営：若手天文教育普及 WG（わか天））

登壇者：30 歳未満の若手（8 月 4 日に参加可能な若手）

講演概要：天文教育・普及の担い手として、いま、若手の私たち“も”積極的に関わっていききたい。世代を超えて、ベテランと若手が共にこれからを作っていきたい。その思いを形にするため、若手世代による天文教育および普及活動の最新の事例と、それに基づく課題や展望について共有し、議論する場とします

★テーマセッション 3 「YouTube でも盛り上がり！」（パネルディスカッション）

『天文・宇宙×エンターテインメント!!』

講師（パネリスト）：星見まどか氏（惑星科学者 VTuber）

宇推くりあ氏（ロケットアイドル VTuber）

リコット氏（天文系 YouTuber）

講演概要：天文・宇宙とエンターテインメントを融合した新たな形での教育普及活動の実践者

を招き、パネルディスカッションを実施します。

日時：2025 年 8 月 3 日（日）午後～ 5 日（火）午後 ※現地開催のみ

- ・ 8 月 3 日（日）テーマセッション 1、一般発表、臨時代議員総会
- ・ 8 月 4 日（月）テーマセッション 2、一般発表、会員全体集会（終了後 情報交換会）
- ・ 8 月 5 日（火）テーマセッション 3、一般発表、まとめ

会場：慶應義塾大学 日吉キャンパス 第 6 校舎 **613 教室**

（教室が変更され、第 2 報の情報とは異なりますのでご注意ください）

神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

※「日吉」駅（東急東横線・東急目黒線・東急新横浜線・
横浜市営地下鉄グリーンライン）から徒歩 5 分

※「日吉」駅までは羽田空港から 50 分程度

参加費：一般会員 1,500 円、一般非会員 3,000 円

学生会員 500 円、学生非会員 1,000 円、高校生以下無料

申込：参加のみ申込締切 8 月 2 日(土)

Web サイトからお申し込みください。 <https://tenkyo-nenkai2025.peatix.com/>

講演プログラム

第 1 日：8 月 3 日(日) 12:00 受付開始

【開会行事】13:00～13:15（15 分）

はじめに：実行委員長あいさつ（飯塚礼子）

【テーマ発表 1】13:15～14:15（12 分×5 件）

T01 天文文化の継承—沖縄本島を事例として（北尾浩一）

T02 音で楽しむ太陽系の秘密（亀谷收）

T03 Wikipedia 日本語版の星座記事全面改稿から見た天文普及の課題・問題点（小林道生）

T04 前半 アイマス天文部 後半 天文部マンガ移動図書室（友田哲）

T05 近代プラネタリウム 100 周年記念ポスターの制作報告

（松井瀬奈、他 プラネタリウム 100 周年ポスター制作メンバー）

【一般発表 1】14:30～15:30（12 分×5 件）

A01 「天文教育」とはどんな学問なのか（佐藤祐介）

A02 Teaching of Astronomy in Asian-Pacific Region: 記録と回報の重要性
（富田晃彦、鴈野重之）

A03 研究費報告からみる天文教育普及と関連分野（玉澤春史）

A04 S S H と天文探究活動（山田隆文）

A05 標準天体名表記（佐藤勲）

【若手奨励賞受賞記念講演】15:45～16:15（30 分）

Y01 アストロツーリズム振興にかかる調査研究

及びその社会実装に基づく天文教育普及活動 (澤田幸輝)

【ポスターセッション 1】 16:15~17:00 (紹介 1 分×5+40 分)

【テーマセッション 1「グローバルに盛り上がりよう!」】 17:15~18:00 (45 分)

S01 ウクライナのプラネタリウムや宇宙開発、天文台、文化、そして日本における活動
(招待講師) オレナ・ゼムリヤチェンコ氏

【代議員総会】 18:15~19:15

【エクスカッション A「高校生によるプラネタリウム上演」】 18:15~

第 2 日 : 8 月 4 日(月) 9:00 受付開始

【一般発表 2】 09:15~10:05 (12 分×4 件)

A06 楽しい舞台選び (高梨直紘)

A07 天文ペーパークラフトの開発と普及活動について (大江尚子)

A08 小学生の宇宙観 (穂積正人)

A09 科学体験活動「星の学校 in 武蔵野大学」の実践 (高橋典嗣)

【ワーキンググループ報告】 10:05~10:30 (12 分×2 件)

W01 Mitaka ワーキンググループの 2024 年度活動報告並びに 2025 年度の活動予定
(波田野聡美)

W02 若手天文教育普及 WG 2024 年度活動報告 I~福島と徳島で実施した対面企画の紹介~
(村越麻友)

【テーマセッション 2-1 (一般発表)】「世代を超えて盛り上がりよう!」 10:45~12:00 (12 分×6 件)

A10 銀河電波の観測とドップラー効果による天の川銀河の構造の推察 (藤沼直希)

A11 宇宙カードゲーム『スペースファイト』 - 宇宙と関わりの少ない場への展開
(伊東拓実)

A12 地域公開天文台と連携して行う理工系学生を対象とした天体観測実習の報告
-愛媛大学宇宙進化研究センターと久万高原天体観測館の取り組み- (鈴木悠太)

A13 重力レンズ効果を再現する光学レンズ設計 (西原翼)

A14 観光動機尺度にもとづくアストロツーリズムへのモチベーション調査:
一般市民への web 調査からの分析 (澤田幸輝、高梨直紘、平松正顕、日下部展彦、
玉澤春史、川越至桜、米澤樹、尾久土正己)

A15 みさと天文台における「夜空の明るさ」の長期変動: SQM-LE による 4 年間の測定
分析 (米澤樹)

【集合写真撮影】 12:00~12:10

【昼食休憩】 12:10~13:15

「若手交流会」を実施 (進行: 若手天文教育普及 WG)

【テーマセッション 2-2 (テーマ発表)】「世代を超えて盛り上がる！」13:15~14:15 (1 件あたり発表 9 分+質疑応答 2 分+転換 1 分、5 件)

- T06 アステリズム・ミーティングの理念と天教コミュニティの検討 (今西康平)
 T07 天文学振興を目的とした、スターキャッチコンテストの全国開催を目指して (猿谷太成)
 T08 天文アウトリーチ学生団体「あすちか」による 小学生への出前授業 (湯地要)
 T09 地方×若手×天文で拓くこれからの教育普及活動
 —島原の活動から見える課題と可能性— (松坂怜)
 T10 若手天文教育普及 WG の”これまで”と”これから” (小林星羅)

(休憩・支部会) 14:15~14:55

【一般発表 3】14:55~15:35 (1 件あたり発表 9 分+質疑応答 2 分+転換 1 分、3 件)

- A16 船橋市に於ける天文普及および天文はじめ科学・教育と社会 (若月聡)
 A17 金星コンテスト (石川勝也)
 A18 AI 技術を用いた観測画像に基づく銀河の立体モデルの生成と
 天文シミュレータへの応用 (加藤恒彦)

【テーマ発表 2】15:35~16:00 (1 件あたり発表 9 分+質疑応答 2 分+転換 1 分、2 件)

- T11 国際天文オリンピック 3 年間の参加報告とその意義 (中道晶香)
 T12 中国の望遠鏡メーカーによる天文教育への取り組み、天文機材開発の現状を紹介 (渡邊晃)

【ポスターセッション 2】16:15~17:00 (紹介 1 分×5+40 分)

【会員全体集会】17:15~18:15

【情報交換会】18:30~ ※申込締切：7 月 19 日(土)

第 3 日：8 月 5 日(火) 9:00 受付開始

【一般発表 4】09:15~10:45 (12 分×7 件)

- A19 火星衛星探査計画 MMX の広報普及活動 (矢治健太郎)
 A20 月と星の観望会「半月講」の取組について (深津貴成)
 A21 「インターネット望遠鏡 (<https://www.kitp.org/>)」のトレーニングモードについて (戸田晃一)
 A22 観望会でのスマホによる月撮影について (伊藤芳春)
 A23 全天球撮像による太陽の日周運動の映像教材の開発 (高田淑子)
 A24 南アフリカでの小惑星地球衝突会議参加報告 (熊谷謙一)
 A25 福沢諭吉と天文学 (三品利郎)

【テーマ発表 3】11:00~12:00 (12 分×5 件)

- T13 将来構想 「(仮称) 日本天文協会」設立への夢 (縣秀彦)
 T14 インクルーシブ天文活動の報告 (嶺重慎)
 T15 富山県で撮影された低緯度オーロラ写真の活用 (野寺凜)

T16 視覚障害者と晴眼者が共に感動できる次世代型プラネタリウム :

宇宙のサウンドスケープ (田中優作、宮田哲)

T17 天文学を学ぶ高齢者の学習志向 (鴈野重之)

【一般発表 5】 12:00~12:30 (12 分×2 件)

A26 4 年作文学習「宇宙のプロに伝えよう」 ~主体的な学びに繋げる学習単元計画を探る
(齊藤真美)

A27 生徒研究におけるスマート望遠鏡での測光変光観測 (松本直記)

【昼食休憩】 12:30~13:30

【テーマセッション 3「YouTube でも盛り上がろう！」】 13:30~14:30 (60 分)

S02 天文・宇宙×エンターテインメント!!

〈パネリスト (招待講師)〉星見まどか氏 (惑星科学者 VTuber)、宇推くりあ氏 (ロケット
アイドル VTuber)、リコット氏 (天文系 YouTuber)

【テーマに関するまとめの討論】 14:45~15:30

【閉会行事】 15:30~15:45

【エクスカージョン B-1「日吉の地形と地質」】 16:00~17:30

【エクスカージョン B-2「日吉台地下壕見学会」】 16:30~18:00

【ポスター発表】

P01 天体の色を手軽に測定 ~デジカメ RAW データの活用~ (森好平)

P02 若手天文教育普及 WG 2024 年度活動報告 II~オンライン研修会の報告~ (齋藤有菜)

P03 大学生が考える天文サークルの活動の展望 (三ッ森美優)

P04 3D プリンターで製作された天体模型を用いたワークショップの開発
~視覚のみに頼らない教材を目指して~ (野寺凜)

P05 日本天文愛好者連絡会 (JAAA) のやってきた事、やれそうな事 (友田哲)

年会実行委員会：関東支部を中心とした有志

・委員長：飯塚礼子

・関東支部代議員：三品利郎 (副実行委員長)、桑田敦基、高橋幹弥、船越浩海、松坂怜

・年会担当理事：平松正顕

・実行委員：浅見奈緒子、瓜生こずえ、小林道生、篠原秀雄、高島規子、田中里佳、寺菌淳也、
直井雅文、波田野聡美、松岡義一、松本直記、三浦飛未来、和久信一 (五十音順)

後援：慶應義塾高等学校、自然科学研究機構国立天文台、日本天文愛好者連絡会、東亜天文学
会、日本公開天文台協会、日本天文学会、日本プラネタリウム協議会

問い合わせ先：日本天文教育普及研究会 年会実行委員会 nenkai@tenkyo.net